

番 号	2 9	区 分	町指定文化財
種 別	有形文化財	所 有 者	個 人
名 称	沼田の五輪塔（2基）		
指定年月日	昭和50年5月22日		
所 在 地	南木曾町読書（沼田）		

概 要

町内には全部で19基の五輪塔があるが、その中でも沼田の五輪塔は最も古く、室町時代の製作と推定される。伝承では、木曾家村が先祖の供養の為に建てたものと言われている。

五輪は、空・風・火・水・地の五つの刻石からなっており、それぞれ天地の五要素を表している。鎌倉時代に墓標として武士階級に一般化されたものである。沼田の五輪塔のうち向かって右側のものは、空・風の部分が欠けており、近年になって復原されたものである。ともに高さは63cm、巾は球部で23cmである。

